



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年10月21日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オービックビジネスコンサルタント

コード番号 4733 URL <http://www.obc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田 成史

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長兼管理部長 (氏名) 和田 弘子

TEL 03-3342-1881

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日

平成27年11月24日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	10,327	14.6	4,227	19.3	5,035	13.6	3,367	16.3
27年3月期第2四半期	9,011	6.9	3,542	8.2	4,431	1.5	2,896	6.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	89.61	—
27年3月期第2四半期	77.07	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	104,065	91,019	87.5	2,421.86
27年3月期	105,207	90,994	86.5	2,421.21

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 91,019百万円 27年3月期 90,994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
28年3月期	—	30.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	16.0	10,200	19.2	11,700	11.8	7,800	21.4	207.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	40,352,000 株	27年3月期	40,352,000 株
28年3月期2Q	2,769,749 株	27年3月期	2,769,718 株
28年3月期2Q	37,582,252 株	27年3月期2Q	37,582,368 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足説明	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善がみられるものの、円安に伴う物価の上昇、海外景気の減速や不安定な市場状況への懸念など依然として不透明な状況が続いております。

企業の投資意欲は鈍化しておりますが、マイナンバー制度など企業が早急に対応しなければならない法改正も多く、当社の属する情報サービス産業においては、これらに対してITを活用して安全かつ確実に解決することが求められており、また新たな需要も生まれております。

このような経済環境のもと、当社は「顧客第一主義」を念頭に置き、業務用パッケージソフトウェアのメーカーとしての役割を認識し、企業の業務とユーザーの「使いやすさ」にフォーカスした製品開発に注力し、ユーザー及びパートナー企業に満足いただけるサポートサービスの提供に努めてまいりました。

全国主要都市で販売パートナー企業向けに開催いたしました「奉行カンファレンス」においては、当社の販売戦略等の情報共有を図ることで、足並みを揃え、より顧客のニーズに合致したサービス提案を実現いたしました。

また、マイナンバー制度については、各企業が対応を急いでおり、当社は製品の機能アップと新しいクラウドサービスの提供によって、企業が安全かつ効率的に管理できるしくみを提供いたします。当第2四半期累計期間においては、セミナーや営業活動を通して、既存のユーザーに留まらず、新規導入を検討中の企業担当者などへ幅広く紹介をしてまいりました。

このような活動の結果、当第2四半期累計期間における業績は次のとおりとなりました。

売上高は103億27百万円（前年同四半期比14.6%増）、営業利益は42億27百万円（同19.3%増）、経常利益は50億35百万円（同13.6%増）、四半期純利益33億67百万円（同16.3%増）となりました。

なお売上高が前年同四半期比14.6%増加した主な要因は、マイナンバー制度の実務に対応した製品への需要が高まり、プロダクト売上が増加したことによるものであります。営業利益が同19.3%増加、経常利益が同13.6%増加、四半期純利益が同16.3%増加した主な要因についても、売上高の増加が寄与したことによりそれぞれ増益となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期会計期間末における流動資産は688億34百万円となり、前事業年度末に比べ34億5百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が41億67百万円、有価証券が5億円それぞれ増加、売掛金が12億40百万円減少したことによるものであります。

固定資産は352億30百万円となり、前事業年度末に比べ45億47百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が45億43百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は1,040億65百万円となり、前事業年度末に比べ11億41百万円減少いたしました。

（負債）

当第2四半期会計期間末における流動負債は103億33百万円となり、前事業年度末に比べ2億3百万円減少いたしました。これは主に前受収益が3億64百万円、未払消費税等が3億26百万円それぞれ減少、未払法人税等が4億42百万円増加したことによるものであります。固定負債は27億12百万円となり、前事業年度末に比べ9億62百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が10億12百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は130億46百万円となり、前事業年度末に比べ11億66百万円減少いたしました。

（純資産）

当第2四半期会計期間末における純資産合計は910億19百万円となり、前事業年度に比べ24百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は87.5%（前事業年度末は86.5%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、622億49百万円となり、前事業年度末と比較して41億67百万円の増加となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、44億85百万円（前年同期は32億54百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、税引前四半期純利益50億35百万円、売上債権の減少額12億71百万円等であり、主なマイナス要因は、法人税等の支払額11億65百万円、受取利息配当金6億13百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、7億33百万円（前年同期は2億69百万円の収入）となりました。主な要因は、投資有価証券の売却による収入8億38百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、10億52百万円（前年同期は9億39百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額10億52百万円等によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年10月13日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,092,441	62,259,561
受取手形	1,058,866	1,028,225
売掛金	5,705,756	4,465,180
有価証券	—	500,000
商品及び製品	144,167	137,550
仕掛品	1,394	1,235
原材料及び貯蔵品	57,781	52,784
前払費用	81,052	82,513
繰延税金資産	277,410	297,505
未収入金	5,216	4,827
その他	12,599	9,660
貸倒引当金	△7,731	△4,534
流動資産合計	65,428,955	68,834,510
固定資産		
有形固定資産	363,886	348,762
無形固定資産	503,404	502,494
投資その他の資産		
投資有価証券	37,981,715	33,438,446
関係会社株式	16,093	16,093
関係会社出資金	345,848	345,848
敷金及び保証金	531,575	543,405
会員権	39,780	39,780
破産更生債権等	5,568	6,265
貸倒引当金	△9,718	△10,415
投資その他の資産合計	38,910,862	34,379,423
固定資産合計	39,778,152	35,230,680
資産合計	105,207,108	104,065,191

（単位：千円）

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	307,431	209,839
未払金	459,741	429,593
未払費用	611,300	792,506
未払法人税等	1,076,171	1,518,200
未払消費税等	517,897	191,818
預り金	59,369	73,345
前受収益	7,447,508	7,083,257
役員賞与引当金	52,400	27,400
その他	5,769	7,792
流動負債合計	10,537,590	10,333,752
固定負債		
繰延税金負債	2,454,597	1,442,194
退職給付引当金	1,124,056	1,173,496
資産除去債務	96,158	96,715
固定負債合計	3,674,811	2,712,405
負債合計	14,212,401	13,046,158
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,519,000	10,519,000
資本剰余金	18,949,268	18,949,268
利益剰余金	56,510,476	58,825,808
自己株式	△5,348,014	△5,348,156
株主資本合計	80,630,730	82,945,920
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,363,977	8,073,112
評価・換算差額等合計	10,363,977	8,073,112
純資産合計	90,994,707	91,019,033
負債純資産合計	105,207,108	104,065,191

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）
売上高	9,011,448	10,327,340
売上原価	1,352,587	1,556,221
売上総利益	7,658,861	8,771,119
販売費及び一般管理費	4,115,911	4,543,726
営業利益	3,542,949	4,227,392
営業外収益		
受取利息	2,357	2,656
有価証券利息	17,025	28,749
受取配当金	865,538	581,801
投資有価証券売却益	—	158,565
投資事業組合運用益	—	22,135
その他	34,219	17,007
営業外収益合計	919,140	810,915
営業外費用		
投資事業組合運用損	30,630	—
その他	89	2,360
営業外費用合計	30,720	2,360
経常利益	4,431,370	5,035,947
特別利益		
投資有価証券売却益	68,438	—
特別利益合計	68,438	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	431
特別損失合計	—	431
税引前四半期純利益	4,499,808	5,035,516
法人税、住民税及び事業税	1,301,194	1,607,307
法人税等調整額	302,087	60,571
法人税等合計	1,603,282	1,667,879
四半期純利益	2,896,526	3,367,636

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	4,499,808	5,035,516
減価償却費	99,152	128,905
退職給付引当金の増減額（△は減少）	47,669	49,440
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△25,000	△25,000
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△13,300	△2,500
受取利息及び受取配当金	△884,921	△613,207
投資有価証券売却損益（△は益）	△68,438	△158,565
投資有価証券評価損益（△は益）	—	431
投資事業組合運用損益（△は益）	30,630	△22,135
売上債権の増減額（△は増加）	3,347,196	1,271,217
たな卸資産の増減額（△は増加）	11,607	11,773
前払費用の増減額（△は増加）	△1,447	△1,461
仕入債務の増減額（△は減少）	△176,072	△97,591
未払消費税等の増減額（△は減少）	56,944	△326,079
未払費用の増減額（△は減少）	△325,693	181,206
前受収益の増減額（△は減少）	△1,400,075	△364,250
その他	309,763	△34,941
小計	5,507,824	5,032,758
利息及び配当金の受取額	889,252	618,455
法人税等の支払額	△3,143,065	△1,165,279
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,254,011	4,485,934
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△18,920	—
投資有価証券の売却による収入	467,067	838,973
有形固定資産の取得による支出	△59,342	△14,291
無形固定資産の取得による支出	△124,798	△79,164
敷金及び保証金の差入による支出	△905	△18,815
敷金及び保証金の回収による収入	6,585	6,985
投資活動によるキャッシュ・フロー	269,686	733,688
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△939,593	△1,052,360
自己株式の取得による支出	—	△142
財務活動によるキャッシュ・フロー	△939,593	△1,052,503
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,584,104	4,167,119
現金及び現金同等物の期首残高	53,434,601	58,082,441
現金及び現金同等物の四半期末残高	56,018,706	62,249,561

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第2四半期累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

当社は、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

当社は、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足説明

当社は、ソフトウェアの販売から導入・保守サービスまでを一貫してユーザーに提供しております。これらの事業活動においては、研究開発活動、営業活動ともに密接不可分なものであるため、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントとしております。つきましては、補足情報として、品目別に「プロダクト」（ソリューションテクノロジー及び関連製品）と「サービス」についての販売実績を下記のとおり開示いたします。

四半期販売の状況

（単位：千円・％）

品 目	前第2四半期累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）		当第2四半期累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	同期比
プロダクト	3,960,056	43.9	5,089,826	49.3	1,129,769	28.5
ソリューションテクノロジー	2,595,127	28.8	3,547,525	34.4	952,398	36.7
関連製品	1,364,929	15.1	1,542,300	14.9	177,371	13.0
サービス	5,051,391	56.1	5,237,514	50.7	186,126	3.7
合 計	9,011,448	100.0	10,327,340	100.0	1,315,892	14.6